

鹿児島県公立高校入試徹底分析【社会】

【形式・難易度】

試験時間	50分	配点	90点
問題構成	大問3題。地理・歴史・公民の分野ごとに大問各1題ずつ。各分野、ほぼ均等配点。 2015年から、思考型の論述問題が、中間Ⅲとして独立した状態で出題されている。 2023年、問題量が6ページ分から10ページ分へと大幅に増加した。		
	大問1 地理分野 (31点)		
	Ⅰ 世界地理 (14点)	Ⅱ 日本地理 (12点)	Ⅲ 思考型論述問題 (5点)
	大問2 歴史分野 (31点)		
	Ⅰ 古代～近世 (16点)	Ⅱ 近代～現代 (12点)	Ⅲ 思考型論述問題 (3点)
	大問3 公民分野 (28点)		
	Ⅰ 政治分野 (12点)	Ⅱ 経済分野 (12点)	Ⅲ 思考型論述問題 (4点)

	令和5年度(2023)	令和4年度(2022)	令和3年度(2021)	令和2年度(2020)	平成31年度(2019)
問題量 (A4で)	10ページ分	6ページ分	6ページ分	6ページ分	6ページ分
小問数	40問	43問	40問	41問	41問
論述問題の数	11問	9問	10問	13問	15問
論述問題配点	34点	21点	26点	33点	37点
受験者平均点	51.5点	53.1点	51.2点	48.4点	45.8点

【出題の傾向と対策】

① 各分野、基本的な問題が多数出題される。社会の語句は、内容まで理解しておくとうい。

2023 大問3 Ⅰ 3

◎(環境の保全)に関して、ダムや高速道路など、大規模な開発事業を行う際に、事前に周辺の環境にどのような影響があるか調査・予測・評価することを何というか。

① 基本的な内容を問う問題が多いが、正答率が低い(41.3%)問題も存在する。確実に得点することが重要。

② 中間Ⅲの思考型問題では、図・表・などの資料を参考に、それらを活用する問題が出題される。近年は、「選択させ、そう判断した理由」を論述させる問題が出題されている。問題文をしっかりと読み取り、論理的に考え、解答する練習が必要である。

2023 大問1 Ⅲ

次の表は、高知市の指定緊急避難場所の一部を示したものであり、表中のア、イは地形図中に④、⑤で示した避難場所のいずれかである。④はア、イのどちらか。また、そのように考えた理由を、④周辺の地形の特徴をふまえ、解答欄の書き出しのこたばに続けて書け。

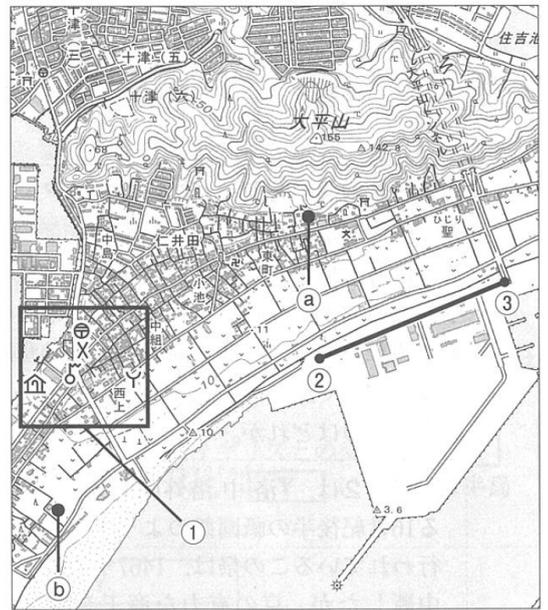
表

	洪水	土砂災害
ア	○	○
イ	○	×

○：避難可
×：避難不可

(高知市資料から作成)

地形図



※読み取りやすくするため、①の範囲の地図記号の表記の大きさを一部変更している。

(令和元年国土院発行2万5千分の1地形図「高知」から作成)

② 地形図を見て、④が山の下に位置しているため土砂災害の危険があることを読み取り、避難場所がイであることを判断する。資料の詳細な読み取り、判断し、理由を論述するという思考力・表現力が必要な問題である。鹿児島県はこのような出題が多くなっているため、類似問題で訓練を重ねておこう。

③ 歴史分野は、並べ替えの問題や時代判別問題がほぼ毎年出題される。年号やできごとの順をしっかりと覚えておくとともに、時代ごとに内容を整理して覚えておくとうい。

2023 大問2 I 4

A(5世紀)とB(13世紀)の間の時期におこった次のア～エのできごとを、年代の古い順に並べよ。
 ア 桓武天皇が長岡京、ついで平安京へ都を移し、政治を立て直そうとした。
 イ 白河天皇が位を息子にゆずり、上皇になったのちも政治を行う院政をはじめた。
 ウ 聖徳太子が蘇我馬子と協力し、中国や朝鮮半島の国々にならった新しい政治を行った。
 エ 関東地方で平将門、瀬戸内地方で藤原純友がそれぞれ反乱を起こした。

③ ア:794年(8世紀)
 イ:1086年(11世紀)
 ウ:593年(6世紀)
 エ:939年(10世紀)

④ 公民分野は、資料問題が多く出題されるので、資料を活用して考察する力が必要になる。特に知識を活用する内容が多い傾向があるので、整理して理解しておくとうい。

2023 大問3 II 2

㉔(消費者を守る制度)に関して、訪問販売や電話勧誘などで商品を購入した場合、一定期間内であれば資料のような通知書を送り手によって契約を解除することができる。この制度を何とうい。

④ 問題文の「一定期間内であれば」という条件と、資料の「契約を解除する」という表記から、クーリングオフ制度という解答を導き出す問題。資料をしっかりと読み取る力が必要である。

資料

通知書

次の契約を解除します。

契約年月日 ○○○年○月○日

商品名 ○○○○

契約金額 ○○○○円

販売会社 株式会社×××

担当者 △△△△△

支払った代金○○○○円を返金し、商品を引き取ってください。

○○年○月○日

○○県○○市○○町○○丁目○○番○号

氏名 ○○○○

□□営業所

⑤ 論述問題は、例年、指定語句・字数指定・穴埋め形式があるので、一つ一つ確認して論述すること。

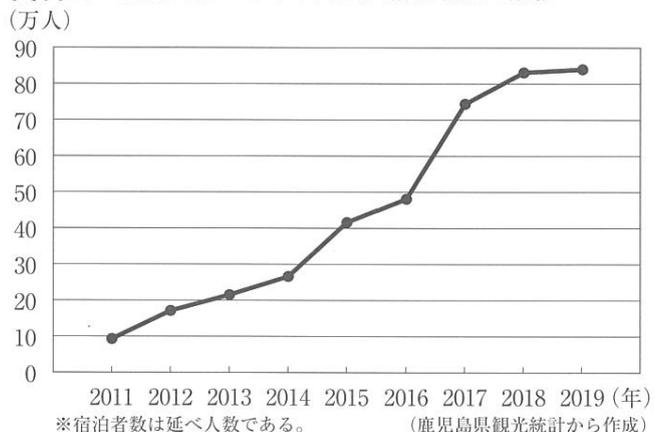
2023 大問3 III

資料1は、鹿児島中央駅に設置されているエレベーターの場所を案内している標識の一部である。この標識にみられる表記の工夫について、資料2をもとに50字以上60字以内で書け。

資料1



資料2 鹿児島県における外国人宿泊者数の推移



⑤ 資料2から「外国人宿泊者数」の増加を読み取った上で、資料1の「ピクトグラム」や「多言語表記」などの表記の工夫を論述する問題。字数指定のため、要約力が必要になる。

解答 2023 大問3 I 3 環境アセスメント(環境影響評価)

2023 大問1 III 記号:イ (例) (㊦とは異なり㊦は、)すぐ側に山があり崖崩れの危険性があるため、土砂災害の避難場所に適さないから。

2023 大問2 I 4 ウ→ア→エ→イ

2023 大問3 II 2 クーリング・オフ制度(クーリング・オフ)

2023 大問3 III (例)鹿児島県を訪れる外国人の人数が年々増えており、外国人にも分かるように日本語だけでなく外国語や絵なども用いられている。